



天文台だより

銀河の森天文台
2017 夏号
Vol. 76

7月8日(土)、第9回スターライトフェスティバル開催!

2017年7月8日(土)に第9回スターライトフェスティバルを開催します。

フェスティバルでは、空の探検家武田康男氏の講演会「映像に見る空の不思議」及びアンサンブルグループ「奏楽(そら)」によるミニコンサートを開催します。

武田康男先生は、第50次日本南極地域観測隊越冬隊員として、南極観測に従事し、現在は大学で地学や自然環境を教えながら、空の探検家として全国各地の小中高校や市民講座などで講演活動を行っています。

ミニコンサートでは、今年もアンサンブルグループ「奏楽(そら)」によるクラシックコンサートを開催します。



空の探検家 武田康男氏



アンサンブルグループ「奏楽(そら)」

「館長コラム」上出洋介(牡牛座)

先日NASAが緊急記者発表を行ない、土星の衛星(お月様)に生命が存在することはほぼ間違いないことを示しました。探査機カッシーニが、衛星エンケラドゥスの海底から吹き出している熱水の中に塩類、アンモニア、水素など、生命を育むことができる重要な物質が含まれていました。土星の衛星が海をもっていることだけでも不思議なのに、その海で熱水噴出が確認されたのです。このような熱水の噴出は地球でも深海に存在し、生命活動の場となっているのです。土星にもつい知的生命体の存在を期待してしまいます。



(上出洋介館長)

エンケラドゥスは直径が500キロほどの、土星の6番目に大きな衛星です。そしてガスの噴出に含まれている水素の濃度は0.4~1.40パーセントほど。二酸化炭素も見つかっています。一方地球の深海の熱海底での熱水噴出孔の周りには、貝やエビ、カニなどが集まる独特の生態系ができています。

私たちが夜空を見上げ、無数の星を目の当たりにして感動するのは、あの無数の星の中に私たちのふるさと、地球を重ね合わせ、自分達のルーツを捜しているからではないでしょうか。どこかにいる宇宙人は、今頃望遠鏡で地球を眺め、同様のことに思いを巡らしているのではないのでしょうか。

第9回陸別スターライトフェスティバル

開催日時: 7月8日(土) 14時~24時

※ 天体観望会は常時開催しています

※ 天文台屋上に屋台(14時~19時)が登場!

プログラム

19:00 開催挨拶
講演会

空の探検家 武田康男氏
演題:「映像に見る空の不思議」

20:30 ミニコンサート

アンサンブルグループ「奏楽(そら)」

「奏楽 音楽の贈り物」

オーボエ: 岩崎弘昌、ピアノ: 前田朋子
ヴァイオリン: 廣瀬綾

(※ 演奏者は変更になる場合があります)

24:00 閉館

※ 天気が良ければ26時まで閉館時間を延長します(入館は24時まで)

暦表

(陸別町)

	日の出	日の入	月齢	月の出	月の入
7月 1日	3:44	19:14	7.0	11:32	23:44
7月 15日	3:54	19:08	21.0	22:24	9:51
8月 1日	4:10	18:52	8.7	13:19	23:46
8月 15日	4:26	18:32	22.7	22:43	12:14
9月 1日	4:45	18:04	10.4	14:44	---:---
9月 15日	5:01	17:39	24.4	---:---	14:24

夏は土星が見頃です!



今年の土星は、6月15日に衝を迎え、見頃を迎えています。へびつかい座の中で明るく輝く土星、大型望遠鏡でその美しい輪の様子をお楽しみください。

天文行事&暦

7月

- 7 小暑(24節気:太陽黄経105°)
- 8 陸別スターライトフェスティバル
- 9 〇満月
- 19-30 天の川と土星観望会
- 23 大暑(24節気:太陽黄経120°)
- 新月
- 30 水星が東方最大離角
(光度:0.4等, 離角:27°.2)

8月

- 7 立秋(24節気:太陽黄経135°)
- 8 〇満月
部分月食(最大食分0.25)
(始2:22, 最大3:20, 終4:18)
- 11-13 ペルセウス座流星群観望会
- 13 ペルセウス座流星群が極大
(AM4時 最大40個/時)
- 14, 15 天文台特別開館
- 22 ●新月
- 23 処暑(24節気:太陽黄経150°)
- 26, 27 もうすぐ伝統的七夕キャンドルナイト
- 28 伝統的七夕(旧七夕)

9月

- 5 海王星が衝(7.8等, 視直径2".4)
- 6 〇満月
- 7 白露(24節気:太陽黄経165°)
- 12 水星が西方最大離角
(光度:-0.2等, 離角:17°.9)
- 13-24 海王星と秋の天体観望会
- 20 ●新月
- 23 秋分(24節気:太陽黄経180°)



拝啓、天文台より

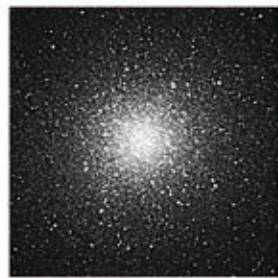
—「スタンプを押そう!」—

夏は、遠出の楽しい季節ですね。私は最近、道の駅のスタンプを押すのにはまっています。なかなか回れませんが、新しいスタンプが増えていくと嬉しいです。

さて、銀河の森天文台にも、当日見た天体にスタンプを押す「りくり」天体マラソンカードがあります。全10種の天体を見ると、オリジナルの天体写真をプレゼント。今年の夏は、土星と3つの天体をねらうチャンスです。ぜひ挑戦してみてください!
(守)

ペッコカめぐり「球状星団の楽しみ」

夏の夜空に流れる天の川の周辺には、多くの球状星団を見ることが出来ます。球状星団は数十万個の星々が文字どおり球状に密集した天体で、一見どれも見てみたいして変わらないように思えます。しかし、よく観察するとそれぞれの球状星団にも個性があって、全体の大きさ、星の集まり具合、星の連なりかた等、いろいろな違いが見えてきます。球状星団の写真を見てどの球状星団なのかを当てることができるのは、よほどの天文マニアに限られるのでしょうか、こういった微かな違いを観察するのも、天体観察の楽しみのひとつです。(中)



天文台からのお知らせ

☆ 8月14日・15日は、月・火曜日ですが、特別開館いたします。

夏のイベント情報!!

☆天の川と土星観望会

天の川が良く見えるこの時期に観望会を開催します。今年、天の川の中に土星もあり、望遠鏡では土星の輪も楽しめます。

開催日時: 7月19日(水)~30日(日)

説明会: 午後7時30分から(土曜・日曜のみ)

☆ペルセウス座流星群観望会

今年のペルセウス座流星群は8月13日の午前4時に極大時刻を迎えます。流れ星が多いと予想されるこの期間に観望会を開催します。

開催日時: 8月11日(金)~13日(日)

説明会: 午後7時30分から

☆もうすぐ伝統的七夕キャンドルナイト

伝統的七夕(8月28日)に合わせ天文台屋上広場にキャンドルを並べ、ゆっくりと星空を楽しみます。

開催日時: 8月26日(土)、27日(日)

キャンドル: 午後7時30分から

☆海王星と秋の天体観望会

9月5日に衝をむかえ海王星がみずがめ座の中で見頃を迎えています。海王星は望遠鏡で見るとちゃんと青い色がわかります。ぜひ、ご来館下さい。

開催日時: 9月13日(水)~24日(日)

説明会: 午後7時30分から(土曜・日曜のみ)

発行・編集: りくべつ宇宙地球科学館(銀河の森天文台)

〒089-4301 北海道足寄郡陸別町宇遠別 TEL: 0156-27-8100 FAX: 27-8102

URL: <http://www.rikubetsu.jp/tenmon/index.html>

E-mail: ginga@rikubetsu.jp